むくげ拡大グルメの会　　（『むくげ通信』207 号、2004 年 11 月）

鶴橋の韓国家庭料理「福ちゃん」

飛田　雄一

11 月 13 日、何回目のグルメの会か、まったく分からなくなったが、午後 6 時に JR 鶴橋駅に集合。行く先は知る人ぞ知る「福ちゃん」。案内人は常連のはんすんさんだ。私は、早い目にいって古本屋「楽人館（らくとかん、TEL06-6774-0741）」に立ち寄ったがそこに堀内、佐々木が本を物色していた。以前、楽人館が総合古本市に出典した朝鮮文学芸術総同盟出版社『朝鮮音楽』１９６２年１月～１０月／１０冊、１万円をめぐって山根、深田がむくげメーリングリスト上でバトルを展開していた。

飲んでるメンバーたち

福ちゃんは、鶴橋の通称キムチ通を抜けたところの右側。大昔に大東園のあったところの向かいあたりか。はんすんさんによると 3000 円で満腹できるとのこと。

今回の参加者は、堀内、山根、寺岡、山下夫妻＆娘さん、佐々木、深田、寺岡の知人・井上さん、はんすん、飛田の 11 名。質量ともにほんとうに申し分なかった。最初のサムギョプサル（豚の 3 枚肉）は一盛 3 人前とのことだが充分にある。11 人、6 人前分でＯＫだ。ナムル、キムチも韓国式にデンとでてくる。チジミも食べた。他にも思い出せないがいろいろ食べたあとで海鮮チゲがでてきた。1 つ 3500 円。我々は 2 つ注文したが、もはや残さずに食べるのが大変だ。スープ党の私は野菜の量も海鮮のうまみもＯＫだった。

割り勘すると@3200 円。はんすんさんによると今日の料理で普通に飲むと 2500 円ぐらいとのことだが、生ビール 22 杯、マッコリ、焼酎少々？を飲んだので予算をオーバーしたとのこと。しかし、全員酔っ払っていたこともあるが大満足であった。

アジュマと常連のはんすんさん

後日談のメーリングリストでは、「昨晩、森ノ宮の居酒屋で阪大へ留学中の権五榮さん（ハンシン大学校）の隣に座りました。日本の飲み屋はおつまみが少ないから物足りないのじゃないの。鶴橋まで足を延ばせば解決しますが、と言ったところ、言下に、『福ちゃんでしょう』」との返事。7 月に来日され、すでに福ちゃんは身近な存在のようです。」（寺岡）

****

福ちゃん　TEL06-6717-5231
大阪市生野区鶴橋１－３－９